隔月誌（2021年9月発行）

株式会社かなえるリンク

かなえるレター

KANAERU LETTER

vol.51
2021



今号の表紙

「その人の役割」

お風呂掃除に使うゴム手袋を毎日洗濯されるため、
「ゴム手袋を裏返す」という作業をS様が毎日行っています。
指先の細かい作業の練習としての取り組みでもあります。

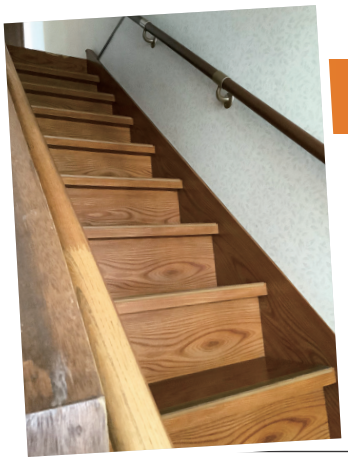
かなえるリンク　検索

訪問看護事業 ／ 介護予防訪問看護事業（訪問リハビリ含む）

かなえるリハビリ訪問看護ステーション	大阪市西区南堀江1-16-15 名城ビル4階 D号室	☎06-6531-3500
かなえるリハビリ訪問看護ステーション住之江	大阪市住之江区粉浜3丁目15-9 コテジャルダン203号室	☎06-4701-8554
かなえるリハビリ訪問看護ステーション西淀川	大阪市西淀川区姫島1-18-12 ロワール三恵1F	☎06-6476-3703
かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田	岸和田市西之内町9-67 2階	☎072-423-0567
かなえるリハビリ訪問看護ステーション都	京都市中京区西ノ京池ノ内町19-11 御池KSビル202号室	☎075-803-0536
株式会社かなえるリンク	大阪市西区南堀江1-16-15 名城ビル4階 A号室	☎06-6531-3505

株式会社 かなえるリンク
KANAERU LINK

— ご利用者とともに —



一歩一歩、家族と進めるリハビリ

かなえるリハビリ訪問看護ステーション サテライト枚方　作業療法士　谷口

階段への「恐怖心」を持っていたS様

私が担当しているS様は、昨年2月にパーキンソン病と診断されました。パーキンソン病の特徴でもある固縮やすくみ足、突進歩行などの症状がみられ、家での転倒が多くなったS様は階段に恐怖心を持ってしまいました。

そんな中、昨年11月に大腿骨転子部骨折により入院され手術を受けることに。S様はとてもまじめな方で、きっちりとリハビリをされてから退院され、退院後の今年3月から訪問リハビリサービスを開始しました。

『家族と一緒に2階でごはんを食べる』

サービスを開始するにあたり、まずはS様とご家族の想いを聞きました。S様はこれまで自室のある1階で食事をしていたそうですが、「キッチン・リビングのある2階で家族揃って食事をしたい」とのこと。最初の目標は2階に上ることに決まりました。

階段は、手すりが片側にあるものの、段差が急で足場も狭く、S様にとっては転倒リスクが高い環境です。目標達成のため、主に環境調整と階段昇降練習に取り組みました。最初に、ご家族とも相談し、手すりを両側に設置することに決まりました。

階段に対して恐怖心を強く抱いていたS様。両側に手すりがついたことで、少し勇気が湧いたようです。まずは1段の昇降練習から始め、徐々に段数を増やしていきました。始めの頃は疾患の特徴に加え恐怖心や焦りもあり、動作が早急になり足が段差に引っかかることが多かったですが、「いち、に」と掛け声をかけながら、動作スピードや動作手順の確認を繰り返しました。

ご家族の支えがあっての「達成」

リハビリにはご家族も同席されることが多く、声援を送ってくださいました。その声がモチベーションに繋がり、自身の課題克服に向けて一生懸命取り組まれました。私が訪問しない日も、ご家族と自主訓練をされていたようです。

その結果、ご家族の支えや環境調整により、約2ヶ月でご家族の見守り下で安心安全に階段昇降出来るようになりました。訪問スタッフだけでなく、ご家族が一緒に取り組んでくださったからこそ、結果を出すことができたと感じています。





「成功体験」と「恐怖心の克服」

ご家族と一緒に立てた目標を達成したS様。階段に対する恐怖心は消え、毎日2階でご家族と食卓を囲んでいます。今は靴もご自身で履くことができるようになり、「食器洗いを自分でできるようになる」という新たな目標に向かって頑張っています。

今後も、日常生活に即した小さな目標の達成をひとつひとつサポートしつつ、S様とご家族が安心して自立した生活を送れるよう、支援させていただきます。

（作業療法士　谷口）

▶ 2020.2月	パーキンソン病と診断
▶ 2020.11月	大腿骨転子部骨折
▶ 2021.3月	訪問リハビリを開始
▶ 2021.5月	安全に階段昇降ができる

リハビリ 豆知識

低栄養について



看護師
岩島 寿恵
いわしま ひさえ

残暑厳しいこの時期、食欲が減退していませんか?
知らず知らずのうちに『低栄養状態』に陥っている恐れがあります。
栄養素やエネルギーが不足すると、健康に問題が生じます。
なかでもタンパク質が不足すると、子供では発育不良となり、成人では体重が減少し、
組織や臓器の機能が低下します。特に高齢者では、免疫力が低下し、感染症や合併症を起こしやすく、
筋肉減少によって日常生活が低下し、寝たきりにつながることもあります。

『低栄養状態』にならないために

定期的な体重測定

体重測定は、栄養素が十分足りているかの指標として、気軽に実行しやすいです。定期的に、同じ条件で測定し、記録してみましょう。



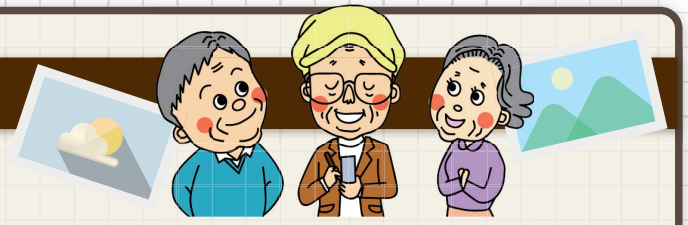
口腔の健康

口腔機能の衰えは、全身の衰えと大いに関係があります。たとえ歯がない場合や入れ歯の場合でも、うがい・歯磨き等の口腔ケアは必要です。口腔の健康に関心を持って、定期的な歯科受診をお勧めします。

バランスよく食べる

食事をしっかりと摂り、バランスよく食べることが大事です。特に、肉・魚介・卵・乳製品等の動物性タンパク質を中心としたタンパク質の摂取を増やしましょう。(1日分の目安量は両手にのる程度です)

ご利用者「投稿コーナー」



作品 「お茶」

毎日の日課でお茶をたてられています。お抹茶もこだわりのモノを取り寄せています。
写真の『黒茶碗』はT様が生まれた時に記念に作られた茶碗で、
90年以上の時間を一緒に過ごしている宝物だそうです。

寝屋川市
T様/90代
(女性)

担当: 理学療法士 北野







ご利用者からの”投稿募集”

あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか?詳細は郵送、FAX、メール、
または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

かなえる TOPIC-01

「三輪書店グループ共催セミナー」を開催

株式会社かなえるリンク
教育研修課 課長補佐　島野 千嘉

8月10日、三輪書店グループ共催セミナーを2003で開催いたしました。今回はかなえるリンクの顧問でもある金尾顕郎先生に登壇いただき、『呼吸リハビリテーションの理論と実際』について講義と実技を行っていただきました。2月から毎月開催している当セミナーですが、今回は参加人数800名越えと、過去最高を記録いたしました。1時間半という時間制限のある中でしたが、基礎から応用分野まで、盛り沢山の内容でお届けいたしました。今後も皆さまからニーズをお聞きし、ためになるセミナーを開催できるよう努めて参ります。本セミナーは毎月講師の先生をお招きし、テーマを変えて開催しておりますので、ご興味を持たれた方は、QRコードより、『三輪書店グループ共催セミナー』にアクセスいただければと思います。

あらゆる人々がいきいきと共生する社会づくりをめざして

三輪書店グループ共催セミナー

- 株式会社三輪書店
- 株式会社東京リハビリテーションサービス
- 株式会社かなえるリンク
- 株式会社こみけあリンク
- 株式会社東京ライフケアサービス
- 東京リハビリ整形外科クリニックおおた（提携医療機関）

https://miwapubl-group.com/

かなえる TOPIC-02

「マネジメント研修」を開催

株式会社かなえるリンク
教育研修課 課長　齋藤貴俊

8月1日、管理職・責任者を対象にマネジメント研修を開催いたしました。前半は顧問弁護士の先生より『ハラスメント』について講義をしていただきました。ハラスメントについてのチェックシートで自己認識を再確認しつつ、実際にハラスメントがあった場合どう対応すべきかについて、改めて学習する機会となりました。より良い会社作りのために、責任者一同気を引き締めて参ります。

後半は、法人としての第10期を見据えた事業計画について、当社代表・取締役やグループ会社の取締役・役員より発表がありました。改めて、社会の中での当社の位置づけや存在価値について考える機会となり、今後より一層サービスの質を高めていかなければならないと、身の引き締まる思いがいたしました。「超高齢社会」と呼ばれる現代。新型コロナウィルス感染症をはじめに、激動の時代であると感じています。訪問看護・訪問リハビリの需要も増加・多様化し、訪問看護ステーションとしてより進化すべき局面なのだと痛感いたしました。今回の研修を通し、人が生きる上で生活の質を守ることは非常に大切なことだと、改めて認識が深まりました。みなさまの日常を支える一助となれるよう、これからも社員一同精進して参ります。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

みなさま、はじめまして。今月より、広報としてかなえるレターを担当することになりました、島野千嘉（しまのちひろ）と申します。好きな食べ物はカレー、苦手な食べ物はらっきょうです。カレーにはもっぱら福神漬けを添える派で、最近はスパイスカレーにもハマっています。お盆も明け、台風の時期になりつつありますね。コロナの影響もあり暗い話題が相次いでおりますが、こんなときこそ気持ちが前向きになれるような話題をお届けしていきたいと思います。みなさま、悪天候にも負けないよう、ご自愛くださいね。



広報担当　島野